

# 市政を問う

# 一般質問

## 一般質問とは

議員が議案以外に市の行政全般にわたり、市長や教育長などに説明や報告を求め、また所信をただすことです。適正な行政運営を行う上で、その役割は重要です。ここでは、26人の議員からの質問のうち、1人3件までその要旨を掲載しました。

(政和)=政和会

(公明)=市議会公明党

(フォ)=フォーラム小平

(共産)=日本共産党小平市議団

(生ネ)=生活者ネットワーク

(緑)=緑の党こだいら

## 行政一般

### 公職選挙法改正による駅、商業施設への共通投票所の設置等は

市長 12項目あり、進捗状況は、約東3番病児保育の実施については、計画に基づき4年間で病児・病後児保育施設を1施設増設し、既存の病後児保育施設1施設で保育を開始した。約東8番スクールソーシャルワーカーの中学校全校配置については、配置校を段階的に拡充し、26年度には中学校全校に配置した。

②市内大学構内への期日前投票所設置を検討できないか。  
選挙管理委員会事務局長 ①専用のシステムが開発されていないなどのさまざまな課題があるため、引き続き、都や他市の状況を注視しながら研究していく。

②市内大学における学生の市民の割合が少ないため、設置の費用対効果が見込めないことなどから現時点では考えていない。

一橋大学如水スポーツプラザなど民間施設等の有効活用を  
橋本久雄議員(緑) ①市内の大学や企業、都や国が所有する体育館等を避難所として活用するための働きかけをしているか。  
②一橋大学如水スポーツプラザの地域開放を提案できないか。

市長 ①市の指定避難所が収容能力を超える場合、一時的な避難所として利用できないか、市内の大学に働きかけをしている。  
②現在、利用者を学生、教職員及び宿舎入居者に限定した施設であるため、地域への開放は考えていないと聞いている。

政策インデックス2013、60の約束プラスαについて  
吉本ゆうすけ議員(フォ) 政策インデックスの基本政策1の子どもがのびのび育つまちについて、各約束の進捗状況は。

市長 12項目あり、進捗状況は、約東3番病児保育の実施については、計画に基づき4年間で病児・病後児保育施設を1施設増設し、既存の病後児保育施設1施設で保育を開始した。約東8番スクールソーシャルワーカーの中学校全校配置については、配置校を段階的に拡充し、26年度には中学校全校に配置した。

文化学園大学小平キャンパス内の未使用施設への市の姿勢は  
松岡 篤議員(政和) ①現在の文化学園大学小平キャンパスの市民の使用状況は。  
②今後、市民にとつてどのような位置づけになるのか。

市長 ①花小金井武道館を利用して37の定期利用団体のうち、35団体が体育館やホールなどを利用してらっている。  
②今後の利用は、基本的に大学の意向によって決まっていますが、現在の環境を維持する方向で検討をお願いしている。

こだいらコミュニティFM局を市で開設ができないか  
永田政弘議員(政和) ①FM西東京に対する市の考えは。  
②地域での孤立化防止を初め、イベントや防災等の情報発信のため、コミュニティFM局を立ち上げることができないか。

市長 ①市が発信する情報を番組で告知してもらっており、有効な媒体の1つと認識している。  
②市として立ち上げることは考えていないが、市内で開局される場合の事業者との連携のあり方などについて研究していく。

## 公共施設

### 公民連携の公共施設マネジメントを

伊藤 央議員(政和) ①市の公共施設マネジメントにおいて、PPP(公民連携)の概念を取り入れて行ったものはあるか。  
②市庁舎1階にコンビニエンスストアを誘致すれば、財源確保と市民、職員の利便性向上に効果があると考えますが、見解は。

市長 ①市民総合体育館等の指定管理者制度がある。  
②1階部分は窓口業務の多い事務室等のレイアウトとなり、現状では敷地も含めて誘致するスペースを確保することは難しいものと考えている。

地域センターのテレビの設置状況と利用ルールの徹底について  
市長 ①HDMI端子付きのテレビを全館に積極的に増設すべきだがどうか。  
②施設の利用マナーとルールを徹底するため、チェックリストを改善すべきだがどうか。

市長 ①今後、備品の更新時期等を捉え、HDMI端子対応の機器を検討していく。  
②今後、施設予約時に利用上の注意を再認識してもらおうよう、注意を窓口に掲示するとともに利用終了時の報告書のチェック項目を見直ししていく。

磯山 亮議員(政和) ①施設の老朽化が進み更新の検討がされているが、建てかえ用地の選定はどうなっているのか。  
②更新に向けた課題をどのように捉えているのか。

教育長 ①これまでに工業地域、準工業地域を対象に複数の土地所有者と交渉したが、現時点で用地の確保には至っていない。  
②既に目標耐用年数が経過していることから、早急な施設の更新に向けて、用地選定が最も重要な課題と考えている。

川里春治議員(政和) ①認知症の人に対する自治会の役割をどのように考えているか。  
②学園西町地区の地域連絡会の取り組みを、今後、ほかの地域にどのように進めていくのか。

市長 ①日頃の活動を通して、気づきや見守りなどを行う地域の担い手の1つと考えている。  
②学園西町地区の取り組みを自治会懇談会で紹介し、引き続き職員が積極的に地域に飛び出し、地域の人の顔の見える関係づくりなどを進めていく。

都市農業振興基本法と基本計画に基づく市の農業施策について  
川里春治議員(政和) ①基本計画の決定を受け、都市農地の保全をどう進めようと考えているか。  
②周辺住民と共生できる農業経営構築への市の取り組みは。

市長 ①担い手と土地の確保が重要と考えており、農業基盤整備等により後継者の育成を図るとともに、農地の保有や相続にかかる税負担等の課題に対して、今後の国の動向を注視していく。  
②農地の持つ交流創出や防災等の多面的機能の発揮と、農地の保全を図るため、地域と歩む農業推進事業等を実施していく。

## 学校給食センター更新の今後について問う

磯山 亮議員(政和) ①施設の老朽化が進み更新の検討がされているが、建てかえ用地の選定はどうなっているのか。  
②更新に向けた課題をどのように捉えているのか。

教育長 ①これまでに工業地域、準工業地域を対象に複数の土地所有者と交渉したが、現時点で用地の確保には至っていない。  
②既に目標耐用年数が経過していることから、早急な施設の更新に向けて、用地選定が最も重要な課題と考えている。

川里春治議員(政和) ①認知症の人に対する自治会の役割をどのように考えているか。  
②学園西町地区の地域連絡会の取り組みを、今後、ほかの地域にどのように進めていくのか。

市長 ①日頃の活動を通して、気づきや見守りなどを行う地域の担い手の1つと考えている。  
②学園西町地区の取り組みを自治会懇談会で紹介し、引き続き職員が積極的に地域に飛び出し、地域の人の顔の見える関係づくりなどを進めていく。

都市農業振興基本法と基本計画に基づく市の農業施策について  
川里春治議員(政和) ①基本計画の決定を受け、都市農地の保全をどう進めようと考えているか。  
②周辺住民と共生できる農業経営構築への市の取り組みは。

市長 ①担い手と土地の確保が重要と考えており、農業基盤整備等により後継者の育成を図るとともに、農地の保有や相続にかかる税負担等の課題に対して、今後の国の動向を注視していく。  
②農地の持つ交流創出や防災等の多面的機能の発揮と、農地の保全を図るため、地域と歩む農業推進事業等を実施していく。

観光まちづくり推進に向けた市の取り組みを問う  
佐藤 徹議員(公明) ①(仮称)小平観光まちづくり連絡会の設立時期は。  
②民間事業者の宿泊施設が少

なかまちテラス(小平市立仲町公民館・仲町図書館)  
松岡 篤議員(政和) ①市内の商店街の空き店舗の状況は。  
②商店街のシャッターをあける具体的なアクションプランはあるか。

市長 ①昨年度に実施した商店街実態調査で、商店街の平均空き店舗は4.6店となっている。  
②市内店舗改修等補助事業や小平商工会のチャレンジショップ事業で空き店舗対策を進めている。さらに、商店街が空き店

石毛航太郎議員(フォ) ①ごみ屋敷に対する市の対応は。  
②個人の敷地内の物は勝手に処分ができず、対応に苦慮する自治体があることを鑑み、条例制定を前向きに検討できないか。

市長 ①周辺の生活環境に悪影響を与えていると判断したものは、定期的な訪問により居住者に改善を求めるとともに、庁内での情報共有を図っている。  
②先進市の運用状況に関する情報を収集するなど、条例に関する研究を行っていく。

石けん(環境)の活用を進めよう  
必要な化学物質を減らすために石けんの活用を進めよう  
さとう悦子議員(生ネ) ①市が進める化学物質対策で、合成洗剤ではなく石けんの利用を進めることに対して、市の見解は。  
②市立の保育園では、給食の調理用具や食器の洗浄にどんな洗剤を使用しているか。  
市長 ①石けんの利用は、環境リスクの低減を図る上で重要な取り組みであると考えている。  
②作業を短時間で行う必要があることから、石けんと合成洗剤を併用しているが、環境に配慮した製品を選定している。

なにかまちテラスをもっと観光資源として生かす  
竹井ようこ議員(フォ) 開館から1年がたち、見学者が多く訪れていると聞いている。今後、なかまちテラスをどのように観光資源として活用していくのか。  
市長 設立予定のこだいら観光まちづくり協会が設定する市の特色がわかるモデルコースに、なかまちテラスを取り入れることを検討するほか、作成予定の観光マップなどさまざまな機会や媒体を活用しながらPRし、観光資源として活用していく。

## 環境 下水道

必要な化学物質を減らすために石けんの活用を進めよう  
さとう悦子議員(生ネ) ①市が進める化学物質対策で、合成洗剤ではなく石けんの利用を進めることに対して、市の見解は。  
②市立の保育園では、給食の調理用具や食器の洗浄にどんな洗剤を使用しているか。  
市長 ①石けんの利用は、環境リスクの低減を図る上で重要な取り組みであると考えている。  
②作業を短時間で行う必要があることから、石けんと合成洗剤を併用しているが、環境に配慮した製品を選定している。

石毛航太郎議員(フォ) ①ごみ屋敷に対する市の対応は。  
②個人の敷地内の物は勝手に処分ができず、対応に苦慮する自治体があることを鑑み、条例制定を前向きに検討できないか。

市長 ①周辺の生活環境に悪影響を与えていると判断したものは、定期的な訪問により居住者に改善を求めるとともに、庁内での情報共有を図っている。  
②先進市の運用状況に関する情報を収集するなど、条例に関する研究を行っていく。

なかまちテラス(小平市立仲町公民館・仲町図書館)  
松岡 篤議員(政和) ①市内の商店街の空き店舗の状況は。  
②商店街のシャッターをあける具体的なアクションプランはあるか。

市長 ①昨年度に実施した商店街実態調査で、商店街の平均空き店舗は4.6店となっている。  
②市内店舗改修等補助事業や小平商工会のチャレンジショップ事業で空き店舗対策を進めている。さらに、商店街が空き店

石毛航太郎議員(フォ) ①ごみ屋敷に対する市の対応は。  
②個人の敷地内の物は勝手に処分ができず、対応に苦慮する自治体があることを鑑み、条例制定を前向きに検討できないか。

市長 ①周辺の生活環境に悪影響を与えていると判断したものは、定期的な訪問により居住者に改善を求めるとともに、庁内での情報共有を図っている。  
②先進市の運用状況に関する情報を収集するなど、条例に関する研究を行っていく。

なかまちテラス(小平市立仲町公民館・仲町図書館)  
松岡 篤議員(政和) ①市内の商店街の空き店舗の状況は。  
②商店街のシャッターをあける具体的なアクションプランはあるか。

市長 ①昨年度に実施した商店街実態調査で、商店街の平均空き店舗は4.6店となっている。  
②市内店舗改修等補助事業や小平商工会のチャレンジショップ事業で空き店舗対策を進めている。さらに、商店街が空き店

石毛航太郎議員(フォ) ①ごみ屋敷に対する市の対応は。  
②個人の敷地内の物は勝手に処分ができず、対応に苦慮する自治体があることを鑑み、条例制定を前向きに検討できないか。

市長 ①周辺の生活環境に悪影響を与えていると判断したものは、定期的な訪問により居住者に改善を求めるとともに、庁内での情報共有を図っている。  
②先進市の運用状況に関する情報を収集するなど、条例に関する研究を行っていく。

※伊藤央議員は平成28年6月21日に政和会を退会し、同日ムサシを結成しました。